

事業概要シート

施策： 社会保障制度の安定的運営

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 鍼灸助成事業	現状維持	予算額	5,178 千円
			《 5,357 》
財源内訳		国庫支出金	0 千円
		県支出金	0 千円
		地方債	0 千円
		その他	0 千円
		一般財源	5,178 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

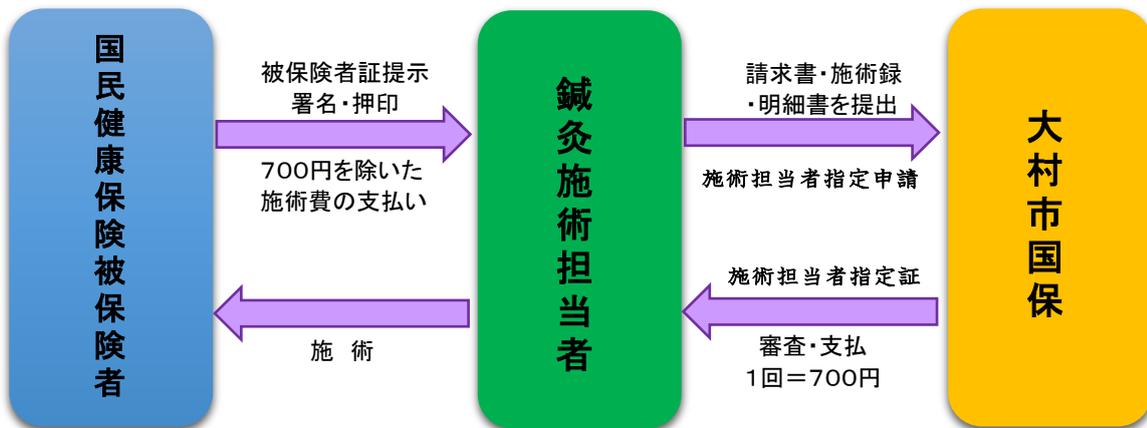
鍼灸施術により被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図る。

【概要】

鍼灸施術1回につき700円(1人につき月8回まで)を助成する。

【対象】

国民健康保険被保険者



【背景】

疲労回復、疾病予防などの治療目的外の鍼灸施術については、保険が適用されない。被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図るため、施術費の一部を助成する。

担当課	国保けんこう課	問合せ先	0957-53-4111 (内線110)
-----	---------	------	----------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	助成対象者数（月平均）	目標値 人	165	170	166	166	166
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	鍼灸助成件数	目標値 件	6,949	7,176	7,025	7,025	7,025
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	6,768	5,709	5,197	5,357	5,178	5,178	33,387
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	2,358	2,418	2,213	1,784			8,773
一般財源	4,410	3,291	2,984	3,573	5,178	5,178	24,614
人件費	756	705	727	364	364	364	3,280
職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.05人	0.05人	0.05人	0.45人
時間外勤務	0h						
嘱託員	0.00人						
フルコスト	7,524	6,414	5,924	5,721	5,542	5,542	36,667

妥当性 (市の関与)	鍼灸施術は、被保険者の健康や医療費抑制の観点から必要性が高いが、保険が適用されないため、市が助成すべきである。
有効性 (施策貢献度)	被保険者の減少に伴い、助成件数は減少傾向にあるが、延べ件数は約7千件の実績がある。保険給付費の抑制につながり、大村市国保の安定的な運営に有効である。
効率性 (コスト)	平成30年度に国保事業が広域化され、県内各市町で各々実施している本事業について平準化へ向けての協議が開始されるが、県全体での方向性が決定するまでは現状のまま実施する。なお、助成額を除く部分については、被保険者本人が負担している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり